

『眠っているジェンベ』寄贈プロジェクトのご報告とお礼

先日、鹿児島県曾於市中谷小学校の児童たちへ、

【ジェンベ(西アフリカの太鼓)寄贈プロジェクト】を実施し、無事目標台数を越える寄贈の申し出をいただき、第一弾を贈呈いたしました。快く呼びかけに応じて、寄贈して下さった皆様、情報のシェアをして下さった皆様、いろんな形でご協力下さった皆様へ、心より感謝申し上げます。

◎経緯

6月下旬のある日、鹿児島県のとある小学校教員の方からメッセージをいただきました。

そこには『自分たちでも手に入れられる価格のジェンベを購入する手段を探しています』という内容と、児童のお手紙が添付されていました。

それはギニア大使に宛てたお手紙で、児童たちがあこがれと希望を持って、ジェンベに対する想いを綴ったもので、これは当協会として是非とも力になりたいと思ったのがはじまりです。

教員の方から詳しくお聞きすると、予算もかなり限られていて、安価な太鼓だとしても希望台数を購入するのは難しそうだと感じました。

そこで、安く購入するという考えはやめていただき、

『おうちに眠っているジェンベを寄贈していただけませんか？』

と呼びかけるのが一番実現可能なのでは？と思い、SNSで告知をスタート。

このプロジェクトの始動となりました。

いろんな事情で眠ってるジェンベを、

手放したい人、どこかで使ってもらえるならそれが嬉しいという人、

いろんなケースがありました。

そしてありがたいことに、思った以上に台数が集まり、

小学校の児童数が限られているため、必要以上の台数は丁重にお断りさせていただくことにし、感謝の気持ちをお伝えしました。

ジェンベの状態を確認したり、梱包の方法や、送料のやり取り、送り先・送り元の記載事項などの確認・調整を、当協会が担当し、学校との橋渡しをさせていただきました。

第一弾のジェンベとドゥンドゥンセットは夏休み前に無事小学校に届き、子供たちは日々それらを演奏して、元気いっぱい練習に励んでいます。動画、写真も送っていただきました。

今回の寄贈ジェンベの中には、皮の破れたジェンベの張り替え代をご負担くださった方もおられたり、またお仕事としてジェンベを扱っておられるお店の方が、他の方の破れたジェンベの張り替えを無償でやったださるというご提案もあり、皆さんの善意と、児童たちへの応援の気持ちが、本当に温かいムーブメントとなりました。これから彼ら、彼女らの活躍が大いに楽しみです！

◎寄贈したのはこちら

鹿児島県曾於市中谷小学校

<http://www12.synapse.ne.jp/nakatani/>

詳細>>

◆第一弾として発送済み

関東から

- ドゥンドゥンセット(筒太鼓・大中小3台)
- ジェンベ4台(別々の方から)

信越から

- ジェンベ1台 ケース付

◆第二弾として8月下旬に発送するもの

中国地方から
●ジェンベ 1台

関西から
●ジェンベ 2台

東海から
●ジェンベ 1台

児童たちとジェンベ&ドウンドウン



ギニア大使様

初めまして。私たちは鹿児島県にある曾於市立中谷小学校の児童です。私たちは鹿児島県と宮崎県との県境にある全校児童17名の小さな学校です。私たちの住んでいる中谷地区には「中谷まつり」という地いぎの人たちと交流を楽しむイベントがあります。この祭りは数十年前に台風のえいさうで川がはんらんし育てていた稲や作物が全滅つてしまい地いぎの人々が悲しんでいたのを見て、当時の青年団の方々がもう一度地いぎに元気と笑顔を届けたいと始めたお祭りだそう。そして現在もこの中谷まつりが続いています。今では地いぎで

作った特産品やそば、野菜、パンやお菓子が販売されとても楽しい



イベントになっています。

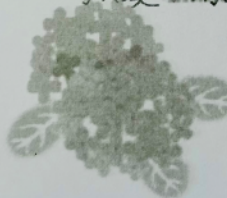
高れい者の方々は、この中谷まつりでわたしたちの中谷小学校の発表を楽しみにしてくださっています。今年はどうな出し物をしようかと先生と考えていた時、以前三島にいらした先生が三島のジャンベは島を訪れる人を迎えるために港で小中学生や島の人たちと演奏をして迎えるんだよ。みんなをかんげいする意味があるんだよ。と話してくださいました。私たちは見てみたくなり、先生にお願ひして三島のジャンベをみたくなったので、アフロデミシマの方に来てもらえな

いかとお願ひをしました。すると子供たちの願ひをかなえましょう。」とジャンベの演奏者



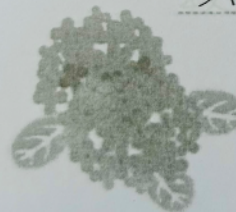
が来校してくださいました。そのえんそうを聞きそしてジャンベの体験をしました。ジャンベのリズムや音に私たちはいっぱんに好きになってしまいました。そのリズムに合わせて自然に体が動き出してしまう不思議な体験でした。5人のミュージシャンの方が私たちに教えてくださいました。その中にギニアから来たセクさんが歌ってジャンベを教えてくださいました。この体験を通してこのジャンベのえんそうを中谷まつりでしたいと思うようになりました。先日ミシマの小中学生とセクさんの

演奏の様子が新聞にのりました。あ、セクさんだ。三島の子たちがうらやましい。」と思いました。私たち



ももっと一緒に練習したい気持ちがあふれてきました。今私たちは先日教えてもらった時の動画を観たり、ミシマのえんそうのYouTubeを観てリズムに合わせておどったりしています。ですが私たちの学校にはジャンベはありません。いつも机をたたきながら練習をしています。時々アフロデミシマの方にオンラインで見せようから。」と先生から聞きました。本番では、アフロデミシマさんが貸してくださいと言ってくださいましたが、練習するときも机じゃなくてジャンベをたたいて練習したいです。

ジャンベがいくらくらいするのだろうかと思って、私たちにジャンベを教えてくださいましたアフロデミ



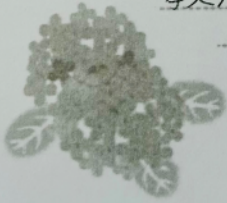
シマの方に聞いてみたら、ジャンベはとても高い楽器だと教えてくれました。私たちの学校は、そんな高い楽器を7台も買うお金はありません。インターネットで探したりもしましたがやっぱり高かったです。

ジャンベはギニアの楽器だと聞きました。なので私たちは直接ギニア大使館に聞いたら分かるかもしれないと思い手紙を書くことにしました。

私たちが買えるくらいのジャンベがどこかに売っていないかとても真剣に探しています。もし知っていたら教えてくださいませんか。

よろしくお願いします。

もしもシマに行く予定があたら私たちの



学校にも来てほしいです。そしてわたしたちの練習している姿も見てください。よろしくお願ひします。返事をおまちしています。

〒899-4103

鹿児島県曾於市財部町下財部
5084番地

曾於市立中谷小学校
児童代表

